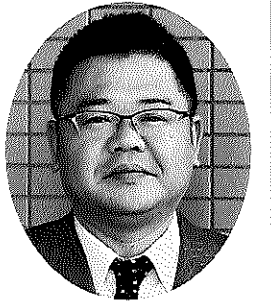


**労働保険事務**  
おまかせ下さい  
—(一社)大森工場協会—  
—労働保険事務組合—

一般  
社団法人

# 大森工場協会会報

第82号  
平成30年 8月 1日  
発行 一般社団法人 大森工場協会  
編集委員会  
東京都大田区中央2-11-10  
TEL 03 (3771) 4744  
印刷 城南印刷工業株式会社  
TEL 03 (3752) 3391



## 新任のご挨拶

一般社団法人 大森工場協会 会長  
(株式会社 平川製作所 代表取締役)

柳沢重幸

大森工場協会会員の皆様、暑中お見舞い申し上げます。  
記録的な速さで、梅雨明けし、暑い日が続いておりますが、会員の皆様、お元気でお過ごしでしょうか。

五月二十五日の通常社員総会より、新たに会長に就任させていただきました。(株)平川製作所の柳沢重幸です。皆様、よろしくお願ひ申し上げます。

前任の木村会長よりバトンを受けました。木村前会長はとてつもないバイタリティーのある方で、会社では、多くの従業員を抱え、仕事に奮闘され、時間がある時には環境問題などを積極的に勉強し、商品開発も行っておられました。私はまだ至らぬ点もあるかと思っておりますが、今後、多くのことを学んでいきたいと思います。申す。皆様、ご指導・ご鞭撻よろしくお願ひ申し上げます。

自己紹介をいたしますと、私は昭和四十一年生まれの五十一才です。丙午年なので同級生は、同世代に比べると少ないです。大田区生まれで、小・中学生は、横浜市港北区で過ごし、中学卒業とともに、再び大田区大森西に転居しました。

学生時代は、野球漬けの毎日を通り、甲子園出場を目指していましたが、夢はかないませんでした。日本工学院八王子専門学校CAD設計課に進み、卒業後、トステム(現LIXIL)に入社し、入社と共にアイフルホームに出向し、五年間サラリーマン生活では、カウンセラーとして主にフランチャイズ加盟店の経営者と、販売促進や業務管理の話し合う仕事をしてきました。今でも当時の経験が役に立っております。

稼業の平川製作所に戻ったのはパブル景気がはじけて間もない大変な時期です。弊社は、パイプ曲げ加工と関連加工を得意とする工場です。幅広い業種のお付き合いがあり、建設機械部品・医療機器部品・厨房機器部品・産業用金物・熱交換・冷却コイル・スチール家具部品・自動車やオートバイ部品などを製作しております。

日々、当会のメンバーによる仲間回しに助けられております。私が、当会に入会したのはYMクラブからです。稼業に戻ってすぐの今から二十五年前です。当時は、若い会員が少なく、個性的で、優しい先輩方に、当会の講演会や勉強会以外にも、仕事の悩みなども、聞いていただきました。また、プライベートでも、ゴルフや旅行などお誘いいただき、多くのことを学ばせていただきました。

当会の会員数は、ここ数年、増減数がほぼ一緒のような状況で、約百十社です。大田工業連合会などの他では、会員数が減っており、解散してしまう会もでてきております。当会では、出来ることを模索しながら、大森工場協会に入っているよかったです。今でももらえる活動をしていきたいと考えています。今後、実施していきたいことのいくつかは以下の通りです。

会員の皆様へのメリツトの提供  
当会では、年間を通して、社員総会に始まり、講演会・工場見学・納涼会・賀詞交歓会が行われていますが、皆さまにはご参加いただけていない現状があります。今年一年間を通して、会員の皆様の利益を理事の方々と再考し、改善していきたいと思っております。講演会については、会員皆様に役立つ内容をお伝えできるように講師を選定・企画を進めてまいります。また、タイムリーな情報を、事務局からのメール配信や協会のホームページを活用して素早くお届け出来るような体制を作りたいと思っております。

工場見学については、関東近郊の工業団体との交流が活発化してきている現状を踏まえ、今後は、大森にきていただくだけではなく、我々も現地に赴き、工場見学とともに、お互い勉強し、交流を深めて、仕事でもつながりが出来たら良いと思っております。

今回は会長職と同時に事務局長も交代となりました。新事務局長の大井公美子さんは、行政書士・ファイナンシャルプランナーであり、中小企業の事業継承のプロです。実務は有料となりますが、相談は、無料で対応いたします。また、彼女は全日本製造業コマ大戦運営協力など、全国の製造業企業とのつながりもあり、大田区の魅力を各地域に発信することでの活躍も期待しております。また、大田区での産業を越えたいつながりもあり、各企業では、なかなか出来ない、リクルートサポートも今後、展開してもらいたいと思っております。

新しい事業へのチャレンジ  
当会には、恵まれていることに、下町ポブスレープロジェクトの中心メンバーや全日本製造業コマ大戦の運営者が多数います。今までのような保守的な殻を破り、協力していただき、当会から、発信出来るような事業を進めていきたいと思います。また、それが、地域活性につながり、会員企業皆様の「やりがい」につながれば良いと思っております。

地域活性のお手伝い  
当会では、地元中学校の職場体験事業や高校生のデュアルシステムなどに積極的に参加している会員企業があります。当協会事務局も今後、窓口となり、より多くの会員企業に参加していただき、ゆくゆくは、少しでも多くの生徒たちが地元企業に就職していただくような仕組みのお手伝いをしてゆきたいと考えています。また、参加されていない会員企業の皆さま、是非、ご一緒しましょう。ご検討をお願いいたします。最近では、京浜急行電鉄より開発中の大森町駅から梅屋敷駅の高架下活用方法の話や、すい空間など話を進めています。また、三菱商事都市開発が建設している大森西大型商業施設のマチノマでは、YMクラブへ施設内の設備製作の依頼もいただいております。会員企業にも行政などからも、色々なプロジェクトが依頼されているようです。会員間のネットワークを活かしていただければ良いと思っております。

新会長になった私が言うのも、おかしな話だとは思いますが、今までの当協会は、恒例行事の踏襲だけで保守的だったと思います。今後は、会員皆様のより色々なアイデアを提案していただき、理事や会員の皆様と一緒に考え、企画していきたいと思っております。

これから、当会は何もやらない、何もしてくれない、ではなく、皆様と新しい大森工場協会の形を一緒に作っていきたく思います。人口減少や町工場数減少という厳しい現実問題はありませんが、仲間との連携を活かし、みんなでがんばっていきける体制を整えたいと思っております。皆様の周りでも、がんばっていきける仲間がいらっしゃいましたら、大森工場協会への入会をお声かけいただけると幸いです。仲間をみんなで増やしていきたいです。協会の収益構造の確立も大切だと思っております。協会が運営している事業としては、「労働保険業務委託」「全国中小企業財団生命共済」「ごみ処理券販売」とうきよう共済火災保険・車両保険」があります。税制や制度優遇もありますので、御社の経営や従業員さんの福利厚生にもお役立ていただければと思います。ご検討いただければ幸いです。詳細は今回、会報の中でご紹介しております。ご参照ください。

たくさんの想いがありますが、何をやるにしても、会員皆様のご協力が故に実現可能なものばかりです。皆様のご協力どうぞよろしくお願ひ致します。

池田大田区産業振興協会も、のづくりイノベーション推進課長、久末労働基準監督署長、大田工業連合会浅野事務局長、鈴木あきひろ東京部議、東京都議会から鈴木あきまさ氏が来場され、会員とともに親睦を深めた。また、閉会の際には今回退任となった木村洋一前会長、神崎國雄前監事、古森事務局長、事務職の砂澤氏に花束の贈呈が行われた。

## 一般社団法人 大森工場協会 第73回 定時社員総会を開催



一般社団法人大森公共協会の定時社員総会が5月25日(金)午後6時30分より大田文化の森第四集会所で行われた。  
総社員数111名のうち、本人出席23名、委任状出席45名となり、定款所定の定数56名を上回り有効に成立するものとなった。  
平成29年度決算関係書類承認の他、平成30年度事業計画・収支予算の承認、役員改選の件が審議され、満場一致で承認された。  
新役員は以下の通り。

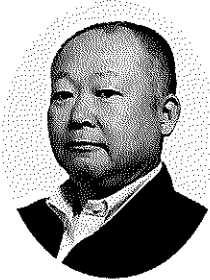
- |     |             |
|-----|-------------|
| 会長  | 柳沢 重幸 (新任)  |
| 副会長 | 舟久保 利明 (再任) |
| 理事  | 丸山 昌輝 (再任)  |
|     | 関 英一 (再任)   |
|     | 渡辺 美仁 (再任)  |
|     | 関 輝武 (再任)   |
|     | 高橋 俊樹 (再任)  |
|     | 渡辺 稔 (再任)   |
|     | 吉田 利樹 (再任)  |
|     | 阿部 雅彦 (再任)  |
|     | 舟久保 利明 (再任) |
|     | 平林 孝博 (再任)  |
| 監事  | 上田 大輔 (新任)  |



総会終了後は別室にて懇親会を開催。来賓として石川大田区産業経済部課長、

# YMクラブ 幹事長挨拶

第二十一代 YMクラブ新幹事長  
(株式会社 渡辺精機) 渡辺 穰



この度第21代幹事長に就任致しました渡辺でございます。  
前幹事長が粉骨砕身され、ここまで成長したYMクラブを引き受けるのは、身の引き締まる思いがいたします。  
良い種をまけば必ず良い実がなる。最善を尽くせば必ず報いられる

歴代幹事長が良い種をまき、今は確実に成長しております。  
この成長を止めることなく、私なりのやり方でYMクラブの発展に寄与したいと考えています。

会員の満足度を高め、会員の皆様と仲間を引き寄せる。私はそんな自然な感覚で会員を増やしたいのです。  
満足度を高める→会社が儲かる→給料上がる→家族が喜ぶ→それを循環する

理想と言われてしまうかもしれませんが、しかし、これは社長に課せられた使命です。

私は、若輩者ですが様々な経験を基に会社に貢献してまいりました。

この経験を少しでも誰かの役に立て、満足度の一助になればと考えます。  
これからの2年間、YMクラブのため全身全霊を注ぎます。

風通しよく、会員の交流を活発にし、皆が幸せになる。そのための努力は惜しみません。会員の皆様も会の催しに参加し、交流を図り、互いに向上していきます。

最後になりますが、皆様のご健康とご多幸をお祈りし挨拶とさせていただきます。

## 幹事長を終えて

YMクラブ前幹事長  
(有限会社 東浦機器製作所) 高橋 俊 樹

本年四月の定期総会を持ちまして、二年間のYMクラブ幹事長お任期を終え、後任の渡辺幹事長にバトンタッチをさせていただきました。

第二〇代と言う節目の任期を何とか終えることが出来た今、正直な気持ちとしてホッとしているというのが一番の印象です。

この会報記事を書くにあたり、幹事長就任時から少し振り返って考えてみると、自分自身人生の大きな転換期になっていたと改めて感じる次第です。

自社の代表に就任した、わずか四ヶ月後の平成二八年の一月に当時の幹事長である関幹事長より打診をいただきました。その時は、妻も妊娠五か月で

少しづつお腹も大きくなり始めており、YMクラブの幹事長職とまだ経験乏しい自社の経営、そして妻の出産とその先の子育てと言う「三足のわらじ」を同時並行的に履かなければならないという、自分の能力の限界を越えた事態となりました。

事態は深刻です。全てをこなさないといけないという重圧に、いかにして耐えていくか。就任時までの約三ヶ月は本当に悩みました。他に適任の方に譲ろうと。

ただ、四月の総会が進むにつれて、「もう不安がついていても仕方がない、うまくYMを運営できるかわからないが、いっちょやってみるか!」と言う、どこからくるのか不明な変な自信が少しづつ湧いてきました。(おそらく思考回路が麻痺していたのだと思います。)

そして、思えばあつと言う間に二年という歳月は過ぎていきました。

就任時、不安と心配でいっぱいだった自分がなぜ二年間幹事長を務めていたのか。その理由は一重に副幹事長をはじめとするYMクラブの幹事の皆さんのサポートと的確なフォローがあつてこそでした。おそらく歴代幹事長の中でこんなにも頼りない幹事長は後にも先にも私が一番であろうと思えます。これだけは自信があります!(笑)

そんな私のことを、何も言わずに先回りして手助けや段取りをしてくれたり、時には厳しい意見を出してくれたり、幹事の皆さんの懐の深さにも助けられました。とても感謝し、個人的には先輩経営者の皆さんから多くのことを学ばせていただきました。

私は性格的に「一人にお願いをする」ことが苦手と言う、経営者にとって必要なスキルを持ち合わせておらず、幹事の皆さんには本当にご迷惑をお掛けしっぱなしでしたので。

二年間、職責を全うできたかはわかりませんが、就任当初に自らの目標にしていた「他団体・他地域との交流の充実」と「地元地域への更なる貢献」と言う二つのことは、僅かながらではあります。達成できたのではないかと  
思います。広島県福山市や熊本市の工場見学経ての各地域の工業団体との交流は現在も続いていきますし、新潟県燕市・吉田町の工業団体の工場見学の受け入れや、お隣川崎市高津区の川崎北工業会の皆様との連携も「コマ大戦」を通じてより緊密になっております。

また、京浜急行電鉄様や三菱商事都市開発様の地域交流スペース建設への協力も進行中です。

更に、在任期間中に行った「YMクラブWEBサイトのリニューアル」も完了し、シンプル且つ分かりやすいサイトに一新し、フェイスブックを使った新たな手法でのクラブの魅力発信が可能になりました。是非会員の皆さまにもご活用いただき、自社の経営の一助としていただければと思います。(スタジオムフフの寺西様、刷新会議委員の舟久保様、栗原様、林田様にはこの場をお借りして御礼申し上げます。)

書けば書くほど色々な思いが込み上げてきますので最後に、幹事長在任期間八年間、そして幹事長職の二年間、YMクラブと言う他に類を見ない素晴らしいチームワークと行動力を持つ会の役割を任せていただいた、会員の皆様、そして幹事の皆様、本当にありがとうございました。感謝、感謝、感謝です!今後は一会員としてYMクラブの更なる発展に微力ながら寄与させていただきます!今後は一会員としてYMクラブの更なる発展に微力ながら寄与させていただきます!今後は一会員としてYMクラブの更なる発展に微力ながら寄与させていただきます!

YMクラブ、最高です!

弊社は様々な金属部品をマシニングセンタ・NC旋盤を使用してお客様に提供しております。特に薄肉リング形状の加工には定評があります。精密両面ラップ加工機を保有しており他社にはできない表面粗を出すことが出来ます。それらの製品は、コンプレッサーの軸受け部品に使用されております。今年に入り米沢市の工場団地に1500坪の土地を取得しまして1400㎡の新工場を建設して9月末稼働を予定しております。365日24時間稼働が出来る工場とテーマに設備投資を行います。22パレットを搭載した横型マシニングセンタを1台、18パレットを搭載した同時5軸マシニングセンタを1台。ツール本数はそれぞれ240本です。また、ガントリローダ仕様の2スピンドル複合NC旋盤を2台。これらの設備を活用して生産性の向上を図ります。

私生活では奈良出身の妻と1男4女の7人家族で日々にごやかな生活を送っております。構成は長女が中3、長男中2、次女小5、三女小2、五女3才です。最近では家族全員で旅行やスキーに行く機会が少なくなってきて寂しい気もしますが、それぞれがやりたいことを見つけて取り組んでいる姿を応援したいと思っております。この子たちが将来継いでみたいと思う様な魅力ある会社づくりが出来たらと思います。

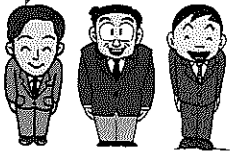


(株)三陽機械製作所 代表取締役 黒坂 浩太郎

日々、活発的に活動されている歴史あるYMクラブに入会出来たこと大変光栄に思っております。同時に、ご紹介いただいた、下町ボブスレーのメンバーの方に感謝申し上げます。

私は、7年間のアメリカテキサス州での留学経験を経て1996年に帰国しました。帰国後、すぐに(株)三陽機械製作所に入社。現場経験を積み2009年に社長に就任いたしました。社長就任当時は、リーマンショック後で何がなんだか分からない状態の中、様々な経験をし、不安な時期もありましたが今ではいい経験をしたと思っております。その後、YMクラブのメンバーでもある下町ボブスレーのメンバーに出会いました。プロジェクトに関することで海外との方と接する機会が増えました。留学経験をしてよかったと思った瞬間でした。

わが社紹介



有限会社 黛製作所

代表取締役社長

黛 恒 治

今年度から大森工場協会 YMクラブに入会させていただきました 黛 恒治です。宜しくお願い致します。

弊社の創業は昭和 27 年 6 月に、先々代の黛秋男が南久が原に会社を設立しまして、66年になります。

弊社は光学機器メーカーの協力工場として、光学機器・精密機器の部品と日付装置・ラベリング等の表示機器製造上記に付帯する事業産業機器の切削加工を自 社工場・協力会社で生産しております。

加工材質はアルミ・真鍮・銅等、非鉄金属を主としております。設備といたしましては、汎用フライス 4台・横型ドリルセッタ・NCフライス・マシニングセンタ (MC) 30 番 7 台・40番 2台などで加工しております。

2017 年 6 月より代表取締役社長に就任いたしまして製造業の楽しさや難しさ達成感等々、日々色々な問題に J戸っかりますが、進むことから逃げずに、お客様、社会のお役に立つことに専念し、技術・サービスの高度化が著しく進む中、お客様のご要望の具体化のために更なる技術力の向上に努め、より広く、より深い対応に努めていくよう日々精進して参ります。

これからも大森工場協会等のイベントや勉強会など、なるべく多く参加させていただき、諸先輩の言葉に耳を傾け、たくさんのお話を学ばせて頂けたらと思っております。

今後とも宜しくお願い申し上げます。

自転車の法律改正から3年経って

株式会社 辰美製作所 統括 高原 嗣 顕

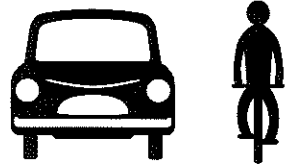
このところ自動車の危険運転のニュースが多いですが、3年前の6月に道路交通法の改正があり、自転車が原則車道走行であることが改めて周知されたことは覚えておいででしょうか。当時のニュースによると、自転車と自動車の事故では、自転車が歩道走行していた場合に比べ車道走行していた場合の事故率の方が圧倒的に少ないそうです。自転車が常に前方に見えていることにより、自転車の速度を見誤ることなく、危険を回避できるためです。

しかし、いかに車道の事故の方が少ないといえども、ひとたび事故が起きてしまえば大事故に繋がる確率は歩道の比ではありません。自動車の動きに関する知識経験の少ない自転車が車道に出てきてしまっていることは、非常に危険なことです。

ところで、皆さんは「自転車は交差点を直進する際、左折レーンを直進して交差点に進入する」ということはご存知でしょうか。これは、「自転車は原則車道の最も左のレーンを走行する」「左折レーンの指定通行区分は軽車両には適用されない」という2つのルールがあるためですが、このルールの危険性を知らなかった大型トラックに、私は交差点内で轢かれかけたことがあります。

私は自動車免許の取得前からロードバイクが趣味ですが、自転車に関する道路交通法の本を数冊読むほどルール厳守を徹底していました。ですが、免許を取り自動車の立場や道路の見え方を知ることにより、運転時の危険予測・回避精度は格段に上がりました。先ほどのトラックの例で言えば、「左折レーン内の右寄りに走行しながら交差点内に侵入することにより、対向車に直進したいことをアピールする」という対策ができることに気が付きました。昨今自転車の無秩序な走行ばかり注目されがちですが、自動車の運転手も改めて自転車のルールを勉強する必要があるのではないのでしょうか。車道を共有する同じ車両として、理解を深め、相手の立場で動きを予測することが、事故の減少につながります。

あらゆる事故に対する緊張感を日々持つことは、皆さまご自身の為にも、会社の為にも大事なことではないでしょうか。ちなみに私は運動をさぼっているため、お腹の緊張感の欠如による脂肪事故が増加しておりますことをここに報告させていただきます。



☆今年も納涼会の季節がやってまいりました☆

本年度は厚木ミュージアム芸能部の方をお迎えしての開催です。

日本舞踊、どじょうすくい、手品と盛りだくさん。もちろん、皆さまお楽しみの抽選会もあります。

お酒とともに、お食事しながら、観劇、交流をお楽しみ下さい。ご家族、従業員の皆様をお誘いのうえ、多くの方々にご参加いただけることをお待ちしております。

- 1. 日 時 平成30年 8 月 24 日 (金)  
午後 6 時 開場、6 時半 開演
- 2. 会 場 大田文化の森 5階 多目的室
- 3. 参加費 3,500円
- 4. 申込み 平成30年 8 月 9 日 (木) までに、  
FAXにてお申込み下さい  
**03 (3772) 9340**  
※複数名でお越しの場合は参加費の事前の振り込みをお願い致します。  
振込先 きらぼし銀行 大森支店  
普通預金 0204767  
一般社団法人 大森工場協会
- 5. 入 場 券 受付にてお渡しします。  
お弁当と引き換えて下さい。

納涼会のご案内

Y(一社)大森工場協会 共催



厚木ミュージアム芸能部のご紹介

出 演： 徳田楽翁社中

日本舞踊： 徳田楽翁・松川童香

どじょうすくい： 徳田楽翁社中

手 品： 西郷和夫

お問い合わせは 大森工場協会事務局へ  
TEL 03(3771)4744 FAX 03(3772)9340



# 大森工場協会収益事業のご案内

～ 皆様のご加入で大森工場協会の運営費を増強することができます。ご協力をお願い致します。～

## 労働保険事務委託

手数料他御社にかわって電子申請することにより報奨金を受けることができます。

雇用保険・労災保険の加入の手続きから、労働者の雇用、離職に関する届け出その他保険料の納入まで事業主に代わって手続き致します。

労働保険事務受託手数料：概算保険料の (5.5%)

### 御社のメリット

- ・煩わし事務処理が不要になり、御社の人材活用にお役立ていただけます。
- ・通常、労災保険に加入できない事業主や会社役員、家族従業員等も特別に加入できるようになります。
- ・労働保険料は金額の多少にかかわらず、年3回にわけて納入することができるようになります。

## 東京共済

- ・火災保険
- ・車両保険

各制度の詳細、手続きについてはお気軽に事務局までお問い合わせ下さい。

TEL 03 (3771) 4744

## ゴミ処理券

有料事業系ごみ処理券

- 70ℓ券 10枚綴り @2660円
- 45ℓ券 10枚綴り @3420円
- 20ℓ券 10枚綴り @1520円
- 10ℓ券 10枚綴り @760円

1冊につき100円を大田区大森清掃事務所から受けることができます。

※納涼会にてゴミ処理券販売会実施予定

## 生命共済 (全国中小企業財団)

全国中小企業財団から手数料を受けることができます。

大森工場協会の会員及び従業員のみ加入可。掛け金は全額損金、告知のみでご加入いただけます。

病気による死亡・高度障害100万円、ケガによる死亡・高度障害200万円、入院日額 1500円 (5日以上)。社員さんのもしもの時、そのご家族をお守りすることができ、福利厚生に適しています。

掛け金は年齢に関わらず、1口月950円、但し、年度末に収支計算をし、余剰金がある場合は配当金として返還されます。(平成29年度70.80%配当)

## 事務局から



そうだ、事務局に聞いてみよう



を目指して

この度、事務局長に就任いたしました、大井公美子です。行政書士とファイナンシャルプランナーとして、行政書士事務所を営んでいます。私は幼稚園からずっと大田区民です。就職した時も航空会社で客室乗務員をしていたので、職場が大田区でした。そこから、資格をとって独立し、中小製造業の相続、事業承継のお手伝いをしてきました。

事務局長として、情報の発信や入手をお手伝いしたいと思っております。私は大田区で育ってきたにもかかわらず、独立するまで、町工場の内側をみることはありませんでした。ものづくりは技術はもちろんですが、そこに関わっている人たちがとても魅力的だと思っています。もっと、地域に向けても情報発信できれば、町工場で働きたいと思ってくれる人も増えると思います。また、他の地域の方からは「大田区のものづくりは敷居がたかい」という声をきくことがあります。気軽に問い合わせてもらえるようにわかりやすい窓口があれば解決できるかもしれません。私はその役割で皆様のお手伝いをさせていただきたいと思っております。今までの経歴から、他の地域のものづくりの方々とのつながりもあります。また、大田区内で製造業以外の業種の方とのおつきあいもあります。これらを活かして皆さんのサポートをしっかりとしていきたいと思っております。

どうぞ、よろしく願い致します。

## サポート内容

全て相談は無料です。実務は別途費用がかかります。

### ◆相続・事業承継

相続・事業承継は時間がかかります。そして、感情と勘定(お金)の視点で考えることが大切です。また、「経営者の承継」「経営権の承継」「財産の承継」と3つの分野で体系的に準備しましょう。相談は無料です。(別途、実務は有料)事業承継マップを準備しております。ご希望の方は差し上げます。お気軽にご連絡下さい。

### ◆外国人雇用

現在の法制度を考えると、外国人の採用を考えているかたは「技能実習生」ではなく、身分系のビザ(配偶者、永住者)をもっている外国人雇用を考えることが有効です。

### ◆助成金申請

国、東京都、大田区の助成金情報、ものづくり、経営、雇用に関する助成金の情報発信、申請をお手伝い致します。

### ◆ライフプランニング

生活していくのにどのようなお金を準備すればいいのか。どのように対策すべきか、ファイナンシャルプランナーとしてお答えします。社員さんの福利厚生等にもご利用下さい。

### ◆各種お問合せ先紹介

この問題はだれに聞けばいいのから、ご相談にのります。

### ◆提携先紹介サポート

全日本製造業コマ大戦の運営をサポートしているので、日本全国の製造業さんとのつながりがあります。また、個別地域の製造業との交流ももっております。(例)フロンティア墨田塾・スミア実行委員会、あだちyouth(足立区)、あすめし会(荒川区)、ものコト100(葛飾区)、3MA会(目黒区)、世田谷工業振興協会、八王子未来塾、川崎北工業会、川崎高津工業会、横浜青年経営者会、aazorafactory(横浜市金沢区)、両毛ものづくりネットワーク(群馬県)、GLIT(茨城)、ちばこま(千葉県)YUKIholdings 他

西日本豪雨の被災者の方々にお悔やみとお見舞いを申し上げます。  
1日も早い復興と皆様の日常が戻りますことを、会員一同心よりお見舞い申し上げます。